

丹後園だより

新春号

第104号 令和8年1月発行

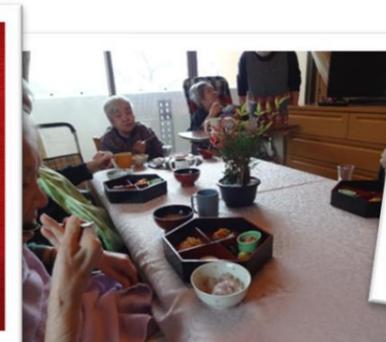
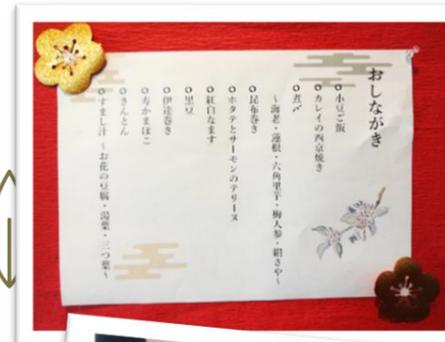
発行：社会福祉法人丹後福社会

広報作成委員会

TEL:0772(74)9888 FAX:0772(74)0027

特別養護老人ホーム 第二丹後園 お正月

ご利用者どおして「明けましておめでとうございます。」と新年のあいさつを交わしておられました。おいしい豪華な食事に「いい正月だ」、「ごっつおうだ!!」と、嬉しいお言葉がたくさん聞けました。元日はお天気も良く、ユニット内は普段より少しゆっくりで温かい時間が流れていたように感じました。2026年も元気で楽しく過ごしましょう!



特別養護老人ホーム 丹後園 クリスマス会

12月に丹後園クリスマス会を開催。一年の締めくくりに、ジュース、ノンアルコール飲料、おつまみ、ケーキなどをバイキング形式で、職員がバーテンダーに扮して、おもてなし。ご利用者の皆さんは、好きなものを召し上がられ、おいしく、楽しく過ごしていただきました。



～新年のご挨拶～

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から丹後福社会に対しまして、ご利用者、ご家族及び地域の皆様からの温かいご支援とご協力、ご理解を賜り、新春を迎えることができましたことを心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、少子高齢化、核家族化等による家族構成の変化や過疎化により、地域基盤の低下とともに地域コミュニティの希薄化が大きな課題となっています。また、世界各地で発生している紛争など国際情勢の不安定さが、我が国の平和や物価高騰等の地域経済に大きな影響を与えるなど、私たちを取り巻く社会環境は大変厳しい状況の中にあります。加えて、人口減少による人材不足は、高齢者福祉を支える介護事業所においても顕著となっており、当法人の状況も例外ではありません。

今年も午年です。情熱と推進力にあふれ、大きな飛躍や成長のチャンスをもたらす年とされています。どのような状況下にあっても、当法人が理念として掲げる「一人おひとりを大切に、質の高い福祉サービスの提供により、誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献させていただきます」を基本とし、役職員が一丸となり、京丹後市における福祉・介護の基幹的支援施設として、また、地域とともにある福祉施設としての自覚をもち、新たな通所介護事業所の整備をはじめ今進めています様々な取組にチャレンジしていきたいと考えています。

皆様にとって、この一年が希望に満ちた素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げますとともに、今後とも皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人丹後福社会 理事長 吉岡 喜代和

丹後園デイサービスセンター

令和7年11月17日から22日まで家族会を行いました。日頃のご利用者の様子を見ていただいたり、一緒にゲームに参加したりして楽しんでいただきました。おやつにデイサービスで収穫したサツマイモを使用して、職員が手作りおやつを作り、一緒に食べていただくこともでき、いい機会となりました。ご家族からも「参加してよかった」「日頃の様子が変わってよかった」などの言葉をいただくことができました。

今年の干支の大型創作も、ご利用者と協力して仕上げることができました。完成した作品を見て「今年も大作だわ」と笑顔で拍手をしてくれました。



令和八年午



デイサービスセンター住の江

毎年恒例の餅つき大会が開催されました。昔ながらの杵と臼を使用して、ご利用者と職員が協力しながら餅をつきました。お餅は、鏡餅と餅花木にして正月飾りとして使用させていただきました。



ふれあいホーム桃山

【10月 神楽・獅子舞】

迫力のある獅子舞と華やかな神楽の舞に、皆さま目を輝かせて見入っておられました。太鼓や笛の音に合わせて自然と拍手が起こり、笑顔あふれるひとときとなりました。また、獅子舞が一人ひとりの頭を噛んで、健康と幸せを願ってくれました。



【11月 焼き芋大会】

秋の行事として焼き芋大会を行いました。焼き上がる香ばしい香りに、「昔を思い出すね」「おいしそう」と会話が弾み、皆さま笑顔で楽しまれていました。季節を感じながら、笑顔あふれる楽しい時間となりました。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します！！
元日早々に雪が積もり、寒さの厳しい日が続きますが、みなさま体調崩されないようにお身体ご自愛ください。
2026年もご利用者、ご家族、地域の方々に支えられながら職員一同一所懸命に努めて参ります。